

ひとが輝くまち

広報

ゆざ



YUZA Town Public Relations

令和3年 No.721

3

今月の話題

第18期遊佐町少年議会活動報告.....2P

鳥海山・飛島ジオパーク再認定.....8P

ハンガリー交流展の開催について.....9P

ほか

第18期 遊佐町少年議会活動報告

今年度で18期目を迎えた遊佐町少年議会は、
少年町長（1名）・少年副町長（1名）・少年議員（10名）・少年監査（2名）・
少年事務局長（1名）・少年事務局次長（2名）の計17名で活動してきました。

当選した昨年6月から12月まで、学業・部活動との両立を図りながら、

遊佐町の事を考え一生懸命活動しました。

活動を締めくくるにあたり主な活動を紹介します。



町議会議員の皆さんと

意見交換会の実施

昨年度に引き続き町議会議員との意見交換会を実施しました。今年度のテーマは、今まで実現の叶わなかったボツネタをどうしたら実現できるかです。当日は少年議員15名と町議会議員全員が参加し、5班に分かれてグループワークを行いました。町議会議員の皆さんの協力もあり、どのネタも実現に向けて今すぐにでも取り掛かれそうなものにすることができました。

年度末には、こちらも昨年度に引き続き2回目となる東北公益文科大学「ブラクシスPraxis」との意見交換会をリモートで行いました。当日は、秋田県五城目町でシェアビレッジを営む半田理人氏の協力の下、「Praxis」の活動拠点でもある酒田市日向地区赤剝のゲストハウス運営についてあかはげのグループワークを行いました。リモートという慣れない環境の中でのグループワークとなりましたが、地域おこしについて理解を深めることができました。



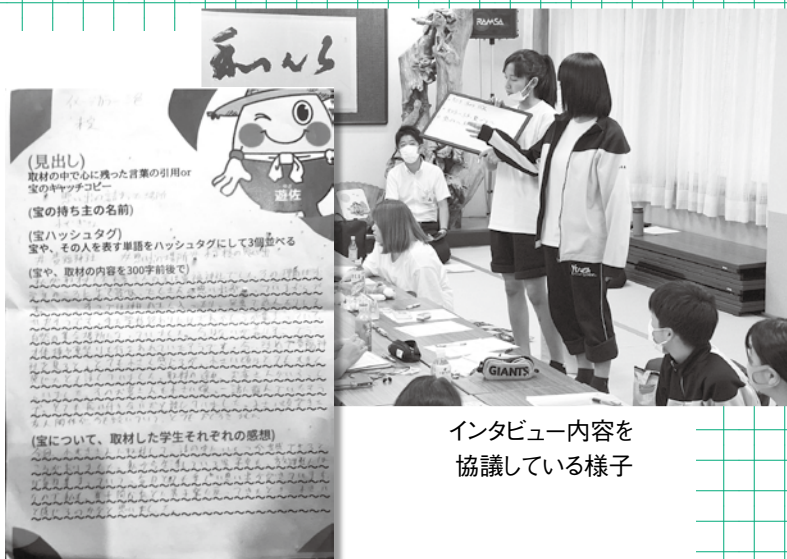
町議会議員との意見交換会の様子



Praxisとのリモートワーク

遊佐町宝探しの開催

遊佐町に対する関心が薄れてしまっている中高生に、故郷を見つめ直すきっかけを与えたいという思いから遊佐町宝探しを企画しました。遊佐町宝探しの開催にあたって、宝を聞いてみたい人を少年議員が選出して、事前インタビューを行いました。一人ひとりの宝を聞いてみると故郷への愛が感じられました。本番はコロナウィルスの影響で中止になってしまいましたが、インタビュー内容をまとめたパネルを各まちづくりセンターに展示しました。



インタビュー内容を協議している様子

実際に使用したインタビュー用紙



ガイドブック
写真撮影の様子



完成したガイドブック

少年議会ガイドブックの作成

「少年議会についてもっと小学生に知ってもらいたい」という少年議員の声から少年議会ガイドブックを作成しました。どうしたら小学生が手に取りたくなるかを少年議会メンバーで話し合いました。少年町長を中心に作成するページを振り分けて完成させました。完成したものは、B5サイズで全13ページと小学生にも楽しんで読んでもらえるような内容になっています。今後の小学校での事業説明会の際などで使用していきたいと考えています。

他にもさまざまな活動やイベントに参加や協力を行っています

- ◎遊佐高校での「パンプロジェクト」
- ◎知事と若者の地域創生ミーティング
- ◎「ゆざのグランドデザイン」を考える座談会
- ◎PAT フォーラム
- ◎令和2年度山形県議会 文教公安委員会現地調査
- ◎「Praxis」との視察研修
- ◎中学校社会科デジタル教材への事例提供



PATフォーラム



遊佐高校パンプロジェクト



県議会文教公安委員会現地調査



第3回少年議会

←次のページでは、活動を終えた少年町長・少年議員の声をお届けします

今期の活動を終えて

12月18日(金)に第3回少年議会を開催し、今年度の活動が終了しました。
第3回少年議会で発表した活動報告を紹介します。(一部抜粋)



少年町長
齋藤 愛彩
(羽黒高校3年)

私は、今期の活動の中で、特に2つのことにやりがいを感じました。
1つ目は、町議会との意見交換会です。議員の皆さんと様々な角度から内容を細かく詰める過程は、私たちの発想がみるみる現実味を帯びていくように感じられ、とても心が弾みました。

2つ目は、遊佐町宝探しです。一人ひとりの宝をお聞きしてみると故郷への愛やその背景がよく伝わり、私自身もつと多くの方の宝を聞いてみたい！と思いました。

少年議会に私が初めて入った中学2年生からの5年間で振り返ってみると、本当に楽しくあつという間だったように感じます。この組織をこれから担う皆さんには、「少年議会は常に全盛期」と思われるだけの活躍に期待しています。第18期、そ



少年副町長
安藤 希祥
(遊佐高校1年)

して今まで5年間本当にありがとうございました。

私は、今期の活動で遊佐町について多くのことを学ぶことができました。それは大きく分けて2つあります。

1つ目は、遊佐町民の方々の熱い地元愛についてです。主に遊佐町宝探しという政策で学ぶことができました。「地域の方々と交流しやすい遊佐町が宝」と聞き、自分まで心が熱くなるようでした。

2つ目は、各集落の特色についてです。こちらは主に全員協議会で学ぶことができました。政策などの協議をしている過程で、自分の住んでいた町との違いや、良さについて十分知ることができました。



少年議長
鈴木香乃子
(遊佐高校3年)

私は、今期初めて少年議会への参加でしたが総括するととても楽しい1年でした。また遊佐町についても詳しく知ることができたので、それを活かして来期の活動に繋げていきたいと思っています。

今期の少年議会では、16年ぶりの少年議員選挙、県外留学生の参加等、活気に溢れるスタートになりました。

行動範囲が制限される中での活動となりましたが、そのような状況だからこそ、学びの多い活動をする事ができたのではないかと思います。

そのうち1つが遊佐町宝探しです。準備の過程で、自分と他の議員との考え方の違いが浮き彫りになったように感じました。同時にそれぞれの違いにインスパイアされ、自分の考えを深める機会になったのではないかと思います。

私にとって、少年議会での活動は、地元への愛着について初めて本格的に考えるきっかけになりました。また、将来はここで学んだ「地域」の魅力や役割について活かして、さらに進路活動を行いたいと思います。



少年副議長
佐藤 塁
(羽黒高校1年)

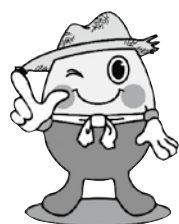
2年弱という短い期間ではありましたが、ありがとうございました。

今年度は17人と多くの人が議員として活動しました。また、「次世代の地域づくり中核人材育成事業」の一環として青年ファシリテーターの皆さんにもご協力いただき、充実した活動ができました。

その中でも今期私が特に力を入れたことは、意見交換会の定例化です。今年度は来年度に繋げることを意識した意見交換を行うことができました。来年度の意見交換会では、今年度の意見交換会で得た意見を活かした活動ができ、遊佐町をよりよくできると考えています。

今期のイレギュラーな少年議会は少年議員みんなにとって今後の良い経験になったと思います。

若いチカラで
遊佐町に
新たな風を！





少年議員
齋藤妃花里

(遊佐中学校1年)

私は、少年議会に対して以前までは堅苦しいイメージを持っていたが、小学6年生のときに授業で少年議会の事業説明を聞きイメージは大きく変わりました。

そんな活動の中で一番心に残っていることは、町議会との意見交換会です。同じテーマでも、少年議会とは違った視点からのアイデアをたくさん知ることができ、とても内容の濃い充実したものになったと思います。



少年議員
高橋 紗綾

(遊佐中学校1年)

初めて少年議会に参加しました。私が特に印象に残っているのが遊佐町宝探しです。初めて会った人と話して私たちも知らない遊佐町の思い出を聞くことはとても興味深いこと

で、もっとたくさんの方の宝を聞いてみたいと思いました。

もう1つ印象に残っていることは町議員との意見交換会です。このような機会は初めてだったので、とても勉強になりました。町議員の皆さんの意見は鋭いものが多く、ためになるものがたくさんあったので今後の活動に活かしていきたいです。

今期の活動は、中止になったものが多かったですが、意見交換会など町内でもできることをこれからも考えていきたいです。



少年議員
池田 涼人

(遊佐中学校3年)

今期は、コロナウィルスの影響で前期より活動が少なくなりましたが、全員協議会での協議を重ね、遊佐町宝探しや町議員との意見交換会など中身の濃い政策ができたと思っています。

来期の少年議会で行いたいことは、政策の1つであった町議員との意見交換会で出た意見を集約して来期の少年議会に役立てたいです。もう1つ、公園や街灯などの増設も要望したいです。



少年議員
土門 結音

(遊佐中学校3年)

今期の活動を振り返ってみて思うことがたくさんあります。その中でも少年議会専用のHPについて考えたことが印象に残っています。まだ実際に動いていませんが、今後は役場の他の係とも手を取り合って実現を目指したいと思います。実際にHPが完成したらたくさんの方に閲覧してもらい、遊佐町を知ってもらいたいです。

私は、もう一つ昨年の少年議会でも要望していたことがありました。それは街灯の設置です。遊佐町をもっと明るくしていくために、これからも声を上げて要望していきたいと思っています。

今期はコロナウィルスの影響もあり主だった活動はあまりできませんでしたが、もし来期も少年議会に参加することができたら、今期できなかった分も合わせて活動したいと思っています。



少年議員
小川 萌衣

(遊佐高校1年)

ガイドブックを作成する際に過去の政策について調べたり、意見交換会で少年議会について抱いているイメージについて聞いたりと今期に行った様々な政策の中で少年議会について知ることができました。また、中高生から少年議会が何をしているか分からないという、衝撃の事実もアンケートを通じて知ることができました。これについては課題だと思っています。

今期の活動を通して私が気づいた課題は、議員同士についてあまり知らなかったという点です。来期は、選挙が終わった後に全員協議会で政策以外の話し合う場面を作り、チームワークを高めた方がいいと思いました。もう1つ感じた課題は、良いものを作るには時間がかかることは知っていますが、その時間をしっかり確保することです。来期は、今期の経験を活かして先を見据えたスケジュール管理ができたと思います。

これらの課題について来期の議会で行いたいと思っています。



少年議員
池田 綾菜
(N高校2年)

今期の少年議会の政策で思い出に残っているのは、町議員との意見交換会です。前期に引き続き今期もたくさんの発見がありました。私の班では少年議会オリジナルキャラクターを作ろうというテーマでグループワークを行いました。少年議員だけでは分からなかったこと、気づけない意見を出していただき、今期も視野を広げるいい機会になったと思います。



少年議員
佐藤 里胡
(酒田光陵高校2年)

今期の活動を振り返ってみると新たな発見が多かったように思います。その中の1つは、少年議会は遊佐

町をよりよくするために一生懸命に活動しているということです。月に何度も集まる全員協議会に参加すること、メンバーの真剣さを実感することができました。これは遊佐町について考えていないと、このような協議ができないと思いました。

今期の活動で、少年議会の活動が町内の同年代の人たちにより知られていないということが分かりました。そのために紙などのお便り方式で月に1回少年議会通信のようなものを配布したほうがいいと思います。来期の少年議会で実現できるように頑張りたいと思います。



少年議員
後藤 乃愛
(遊佐高校3年)

今期の活動を振り返って反省点が様々ありました。第17期での反省を活かすことができなかったことや、なかなか人数が集まらなかったことなどたくさんありましたが、コロナ禍でも充実した活動ができたと思っています。私自身3年生ということもあり、なかなか全員協議会に顔を出すことができませんでしたが、一緒に活動していた仲間の支えもあり最後までやり遂げることができました。

少年議会の活動は遊佐町でしかできない貴重な体験です。これからの少年議会には遊佐町をより活気づける活動に取り組んでもらい、飛躍してもらいたいと思っています。これからは少年議会を応援する立場としてふさわしい人間になれるように頑張っていきたいです。2年間本当にありがとうございました。



少年監査
齋藤 翼
(遊佐中学校2年)

今期の少年議会はコロナウィルスの影響もあり、思ったような活動はできませんでした。しかしその中でも、少年議会ガイドブックの作成や遊佐町宝探しに向けたインタビュ、町議員との意見交換会を行うことができました。

少年議会ガイドブックの作成では、ガイドブックの中身について全員協議会を重ねて協議しました。ガイドブックの中身については小学生を対象としたものになっています。

遊佐町宝探しでは、遊佐町の宝を持つていそうな人にインタビュを行い、それをパネルにまとめました。宝探しの当日にそれをグループワークで発表して遊佐町の宝について共

有する予定でしたが、中止になってしまったので、来期の少年議会では実現を目指していきたいです。



少年監査
梅津 吏那
(酒田光陵高校2年)

今期の少年議会の活動を通して遊佐町をもっとよりよい町にしたいと考えているようになりました。

私は、少年議会に初めて参加しました。中学校の時から少年議会の存在は知っていましたが、どのようなことをしているのか、何のために存在しているのかなど分からないことがたくさんありました。そんな中で初めて参加してみて少年議会の素晴らしさや、自分たちの意見をまっすぐぶつけることができるありがたい場所だと思いました。思っていることを誰にどのように伝えればいいのか分からない人がたくさんいると思います。少年議会はそんな若者の意見を大切にしてくれる場所であると分かりました。

少年議会は遊佐町ならではの取り組みです。これから先、このような活動に参加できる機会はあまりないと思うので、参加することができて本当によかったです。



少年事務局長
岩倉 花音
(遊佐高校1年)

今期の活動では、町議員との意見交換会が印象に残っています。今まで関わることのなかった方々との斜めの繋がりを感ずることができ、意見交換会が終わったあとにも地域の集まりに誘っていただいたりしてとても嬉しかったです。

今期の少年議会で2つの課題を見つめました。1つ目は、全員の集中力が続かないということです。締め切りのない全員協議会になってしまいうことがあったので、活動時間を短くするなど全員が集中して取り組む方法を考える必要があると思いました。2つ目は、意見が言いにくい環境だったように思いました。その改善策として政策を少し減らすべきではないかと考えています。そうすることで、一つひとつの政策にかける時間が増え、1つの政策の質が上がるのではないかと思います。

今期の活動を通して、様々な意見があるということを実感し、様々な人と繋がることができました。私が初めて持っていた「自分のやりたいことを見つめる」という目標も叶ったように思いました。



少年事務局長次長
佐藤 楓
(遊佐中学校1年)

私が今期の少年議会の活動を通して改めて気づいた課題点は、中高生たちがこの町にあまり関心を持っていないことです。遊佐町の豊かな自然や地域の方々からの温かい見守り活動などを当たり前と思っているからです。しかし全員がこれらを当たり前と思っているわけではありません。この自然の豊かさを守りたい人や、それを多くの人に知ってもらいたい人がいます。地域の方々から温かい見守り活動は、地域の方々と交流するためにも大切だと思っている人もいます。そのため私は、今期の政策に掲げた「遊佐町宝探し」はとて面白い政策だと思いました。本番はコロナウィルスの影響で中止になってしまいましたが、遊佐町の宝を同年代の人や大人の人から聞くのでは大きく印象も違いとても興味深いインタビューになりました。来期の少年議会では、この「遊佐町宝探し」の企画、運営を目指していきたいです。

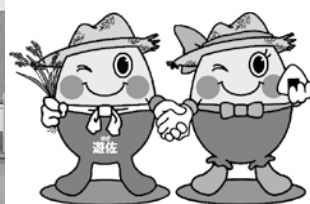


少年事務局長次長
荒生 萌歌
(遊佐中学校2年)

今期は、「遊佐町宝探し」の実施、「町議員との意見交換会」の実施、「少年議会ガイドブック」の作成を政策として掲げました。

遊佐町宝探しでは、遊佐町に住んでいる方々に自分が遊佐町で宝だと思っていることについてインタビューをしました。この遊佐町宝探しを通して遊佐町に住んでいる方々がどのような宝を持って生活しているのかが分かりました。またほかのインタビュー結果を見て、色々な方の宝も聞くことができて、とても自分にとって充実した政策になりました。

来期は、今期も行った町議員との意見交換会を行いたいです。今期の意見交換会が想像以上に自分にとって面白い意見交換会になったので続けてほしい政策です。他には、今期コロナウィルスの影響で12月13日に実施できなかった遊佐町宝探しをもう1度行いたいと思っています。また来年も少年議員になって頑張ります。1年間ありがとうございました。



今期1年間の少年議会の活動へのご支援・ご協力ありがとうございました！



日本ジオパーク再認定

世界ジオパーク認定 に向けて再出発

2016年に日本ジオパークネットワークに加盟認定された鳥海山・飛鳥ジオパーク。今年度は4年に一度の再認定審査が行われました。2月5日に結果が発表され、次のようにこれまでの活動が高く評価されました。

「新規認定から4年間で、地域住民やステークホルダーの参加が着実に進み、前回の指摘事項の改善も確認できた。さらに、教育活動、ジオツーリズム（ガイド）、認定品制度の創出、可視性の改善、ネットワーク活動に

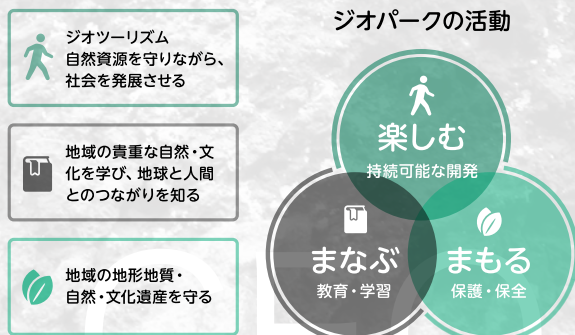
ついては、他のジオパークの参考になる優れた取り組みも確認することができた。」

推進協議会の役員である3市1町の首長からは、世界ジオパーク認定に向けた活動を進める目標が掲げられました。日本では、現在9地域が世界ジオパークに認定されています。認定要件を満たすには、体制や活動の充実の価値が認められなければなりません。



日本ジオパーク再認定審査結果記者発表会(2020.2.5)

ジオパークの活動

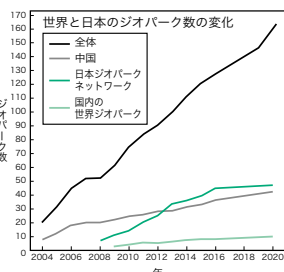


Action 1 持続可能な社会 に貢献する国際的ネットワーク活動

【ネットワーク】

2015年にユネスコの正式事業に

ジオパーク活動は2000年頃にヨーロッパで始まりました。それから約20年が経過し、ジオパークのネットワークは世界中に広がっています。2021年現在、日本には43地域のジオパークがあり、そのうち9地域がユネスコ世界ジオパークに認定されています。



Action 4 ふれる・楽しむ・好きになる

【ジオツーリズム】

ジオガイドは地球の案内人 絶景の秘密を一緒に楽しもう！

2021年現在、鳥海山・飛鳥ジオパークには68人の認定ジオガイドが活動しています。ジオガイドは、楽しく安全に皆さんを案内する地球の案内人。ユーモアたっぷり、個性豊かなジオガイドと一緒に地球を旅してみませんか？



飛鳥・鳥帽子群島

Action 2 大地の遺産・多様な生き物・人の暮らし

【保護・保全】

大地に刻まれた地球の記憶 あたらしい価値とつながりをつくる

ジオパークでは、地域に残る地球科学的な遺産を評価し、保護・保全します。研究者、行政、地域住民など多くの人々がつながり、「あたらしい保護・保全」のしくみづくりを行っています。



保全活動が進む九十九島

Action 5 「おいしい」には理由がある

【産業振興】

ジオパーク認定商品「べろっと」 ～たのしくおいしいものがたり～

2018年にスタートしたジオパーク認定商品。現在58の商品が認定されています。果物・スイーツ・お酒・蕎麦・海産物・カレーなど、鳥海山・飛鳥ならではの素材を使った商品がラインナップ。道の駅をはじめエリア内の商店で購入できます。



うんめえーい鳥海山もんじゃ
(由利本荘市)

Action 3 人と地球のつながりの大切さを知る

【教育】

大人になっても忘れない 地域の自然の大切さ

小・中学校や高校では、ジオパーク出前授業が大人気。年々需要が高まり、数多くの出前授業が開催されています。子どもたちに人気なのは「キッチン火山実験」です。教室やフィールドで、楽しみながら地球を学んでいます。



ジオパーク出前授業の様子

Action 6 大地がもたらす恩恵と災い

【防災】

もしも噴火が起ったら！？ そのときあなたは…

鳥海山・飛鳥ジオパークのエリアは、大地の多様性に富んでいます。そもそも火山、島、平地、河川などの地形はどうしてできたのでしょうか。大地のなりたちを正しく理解することは、減災・防災への第一歩です。



防災講演会の様子

「日本海と大地がつくる水と命の循環」

《第75回》 ジオパークガイドは 地球の案内人



鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会
主任研究員

岸本 誠司氏

ジオパークは世界遺産と同じ
ユネスコ（国際連合教育科学文化
機関）の正式事業だということを
ご存じでしょうか。両者を比較し
て「世界遺産は資源が主役、ジオ
パークは人が主役」と言われる
ことがあります。

「ジオパークは人
が主役」と言われ
る所以は、ジオ
パークには地球科
学的に価値ある遺
産を守りながら、
持続可能な社会に
貢献する活動が
求められるから
です。そのため
ジオパークでは、
4年に一度の再認



ジオツアーを楽しむ修学旅行生

定審査が行われています。

鳥海山・飛島ジオパークでは多
くの人がつながり、地域の価値を
高めながら様々な活動が行われて
います。その代表が鳥海山・飛島
ジオパーク認定ガイドの皆さんで
す。現在、この地域には68名の
認定ガイドが活躍しています。
ジオサイトといわれるジオパーク
の見どころを楽しめるジオパーク
のほか、保全活動や社会教育・学校
教育の現場でも活躍されています。
高いトレーニングを積んだジオ
パークガイドには多面的な役割が

期待されていて、そ
の活躍はジオパーク
ネットワークからも
高く評価されていま
す。2021年度は
新規にガイド養成講
座をスタートさせる
予定です。皆さんも
ジオパークガイドと
して人と地球の関わ
りの大切さを伝える
活動に参加してみま
せんか？

姉妹都市ハンガリー・ソルノク市へ「クリスマスギフトを贈ろう!!」 ご協力ありがとうございました



早速サライ市長より千羽鶴を
飾っていただきました

10月に製作を開始した、ソルノク市へのクリスマスギフト「千羽
鶴」が無事完成し、メッセージ集とともに「ソルノク市役所」及び
「ヤース・ナジクン・ソルノク県庁」へ贈りました。

折り鶴は、過去の派遣団員や小中高生、国際交流関係者等、あわ
せて約80名もの皆様から製作いただき、2種類の千羽鶴を作ること
ができました。沢山のご協力ありがとうございました。

遊佐町ハンガリー交流展を開催します!!

- 日時／3月13日(土)～28日(日) 午前9時～午後9時
- 会場／遊佐町生涯学習センター 3階 展示室
- 内容／写真で体験するハンガリー派遣行程、交流の足跡等
ソルノク市長・ソルノク県知事からのクリスマスギフト
へのお返事なども展示します。
- 問／企画課企画係 ☎72-4523
NPO法人いなか暮らし遊佐応援団 ☎43-6941

東北地区社会教育委員 連絡協議会表彰

1月13日(水)、土門京さんが東北地区社会教育委員連絡協議会から表彰されました。土門さんは13年間にわたって遊佐町社会教育委員、内10年間その代表を務め、長年にわたり青少年及び成人に対する社会教育の推進に貢献してきました。また、吹浦スポーツ民謡会の代表も務めており、遊佐町芸術祭の参加をはじめとする各種イベントを通して社会教育における芸術文化活動の推進及び振興に尽力されました。この度の表彰おめでとうございます。



今後も活躍に期待します



おめでとうございます

独自の工夫が評価 優良PTA文部科学大臣表彰

吹浦小学校父母と教師の会が、令和2年度優良PTA文部科学大臣表彰状を授与され、1月23日(土)、吹浦小学校にて記念式典が行われました。

「対話と協働」をテーマに、教職員や保護者が信頼関係を築きあげ、学校行事や奉仕行事を単なる活動ではなく、参加者それぞれに意味がある有意義な活動を行う等、独自の様々な工夫が評価されました。今回の表彰に、会長の高橋弘一さんは、「小学校が合併するまであと2年。積極的に活動していきたい」と意気込みを話しました。

大人のそば打ち体験

1月31日(日)、蔵岡まちづくりセンターにおいて、そば打ち体験が行われました。初めはなかなか形にならず苦戦している様子でしたが、最後には全員立派なそばを作り上げることが出来ました。そば作りは「水の分量」「生地をこねる力加減」「こね具合」すべてが重要で奥深いものです。杉沢蕎麦組合の伊藤良治さんは、「そば作りはセンスが問われるが、それぞれ自分で作った打ち立てゆでたてが一番うまい。何よりそれが一番の楽しみだと思う。」とそば作りの醍醐味を教えてくださいました。



ひとり3人前を作りました



どの香りにしようかな？

アロマスプレーで除菌

1月30日(土)、西遊佐まちづくりセンターにおいて、アロマ講座が行われました。三川町にあるヒーリングサロンrikkaの風間慶子さんを講師として招き、各自アロマオイル入りの除菌スプレーを作りました。最も自分が良いと思うアロマオイルを選択するために、香りを選ぶのではなく、オラクルカードを活用して自分のインスピレーションを信じて選ぶ方もいました。この日、14人が参加し、「各自スプレーの香りに個性がでていた。オリジナルアロマスプレーを作れてとても楽しかった。」などの感想がありました。



Town Report

タウン・レポート

フォト トピックス

Photo
Topics



昔の脱穀を体験



2月9日(火)、遊佐小学校3年生が遊佐町歴史民俗学習館を見学しました。学習館では、昔使っていた農機具を実際に使い、その道具の仕組みに感心するとともに、現代の便利さを感じた見学になったようです。

どんな時も笑顔で



2月10日(水)、吹浦小学校5、6年生によるキャリア学習が行われ、吹浦まちづくりセンターに勤務する赤塚縁さんによる講話が行われました。赤塚さんの実体験をもとに、これから将来を考えていく児童たちの参考になる前向きな話がされました。

申告相談実施中



2月10日から申告相談がスタートしました。広報2月1日号折込みチラシの通り、3月15日まで集落別日程により各まちづくりセンターで申告相談を受け付けています。

松くい虫被害対策プロジェクトが 開催されました



関係団体が対策を協議します

2月10日(水)、生涯学習センターにおいて、松くい虫被害対策プロジェクト会議が行われました。この会議は、毎年2回、平成25年頃から蔓延している松くい虫について、国、県、町、関係団体が一体となり、早期撲滅を目的として実施しているものです。この日は、令和2年度に森林で枯れた松の材積及び処理計画や来年度の対策などを協議しました。林地外で枯れた松は、国、県、町等において処理が難しいため、松くい虫被害の収束のためには、今後その枯松処理が重要となるようです。

ハンガリー・ソルノク市と初の オンラインミーティング!!



離れていても心は繋がります

2月10日(水)、国際交流の一環として、ソルノク市と初のオンラインミーティングを行いました。ソルノク市長、遊佐町長、日本・ハンガリー友好協会より高橋良彰氏、佐藤秀彰氏が参加し、コロナ禍における双方の近況報告や最近の話題、今後の交流について話し合いました。また、「クリスマスギフトを贈ろう!」企画についても触れ、サライ市長からは「見たことのない素晴らしいもので、たくさんの人の手によって作られたことが見て分かりました。改めて皆さんに感謝します。」と御礼の言葉が述べられました。

ホット ライン



読者の広場

ふらっとでのプレミアム 商品券使用について

…齋藤和雄様

先日、「道の駅ふらっと」に買い物に行った際、地元野菜の直売店や焼魚店にて、町で発行したプレミアム付き商品券が使えませんでした。券の取扱い表に「道の駅ふらっと」と記載されていたが、ふらっと内で使える店と使えない店がある事に驚きました。最近のコロナ禍の影響で各店の売り上げが落ちていっていると聞いています。町の見解をお聞かせください。

〔答〕登録事業所「道の駅鳥海ふらっと」を、テナント全ての店

舗で利用できるものと誤解を与えてしまいましたこと、また、「ひまわりの会及び元気な浜店では利用できない」こと等注意書きがなかった件につきまして、大変申し訳ございませんでした。

この件について、「道の駅鳥海ふらっと」に確認をしたところ、ひまわりの会及び元気な浜店は、前述の通り道の駅鳥海ふらっと内のテナント店舗であり、登録についてはふらっとではなくテナント事業者の意向が反映されること、また、テナント事業者が代金支払い方法を現金のみと限定していることから、商品券の利用可能店舗への登録を見送っていたと申しております。

町といたしましても、今後このような誤解を招くことのないよう、最善を尽くしてまいりたいと思いますので、何卒よろしくお願いいたします。

● 問／産業課産業創造係

☎ 72-4522

防災無線について

…匿名

防災無線から毎日12時、午後5時の時報や役場からのお知らせ、選挙があれば投票について大音量

でアナウンスされます。突然無線が鳴るとドキッとする毎日です。騒音とは何デシベルの音をいうのでしょうか。また、12時の時報が流れると昼のニュースが40秒ほど聞き取れません。解決方法をご回答ください。

〔答〕現在、遊佐町には53か所の子局が設置されておりますが、周辺地域一帯に伝達するために必要な音量で放送しているため、放送設備の近くにお住まいの方々には大きな音量となってしまうます。ご迷惑をおかけしてしまい申し訳ございません。

一般的な騒音については、環境基本法第16条第1項に基づく「騒音に係る環境基準」において、区域によって基準値は違うものの、概ね住居に供されている地域では昼間で55デシベル以上、夜間で45デシベル以上とされていますが、防災行政無線は騒音の対象外とされています。

ご指摘いただきました12時と午後5時のチャイムについては、時間をお知らせするだけでなく、防災行政無線の点検も含めて実施しているものですので、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。なお、町民の皆様からは音が



次こそは外で食べたいですね

冬といえど鍋合戦

● 問／総務課危機管理係

☎ 72-5895

2月7日(日)、ゆざつとプラザ(遊佐駅)において、第111回ゆざつと軽トラ市「鍋合戦」が行われました。鍋合戦は毎年2月の第1日曜日に軽トラ市で企画

大きいというご意見だけでなく、小さくて聞こえないとの双方のご意見が寄せられており、音量やスピーカー等で調整しておりますが、全て同じ条件とすることは困難な状況です。放送にあたっては、広報等での事前告知及び放送エリアの限定、放送時間や回数などの工夫を行い、出来る限りご迷惑とならないよう努めてまいります。

されているもので、寒い冬に染み渡る特製鍋料理を販売します。この日、斎藤商店による「寒鰯汁」や街かどサロンによる「肉餅」、道の駅鳥海ふらつとによる「もつ煮込み鍋」が販売され、駅周辺にはいい香りが漂っていました。コロナ対策により、鍋料理は持ち帰りのみの提供となりましたが、この時期しか食べられない特製鍋を求め、沢山のお客さんから来場いただきました。

あなたのお腹の腸内フローラは？

2月8日(月)、稲川まちづくりセンターにおいて、令和2年度稲川地区健康のつどいが行われ、「健康長寿であるために！」腸内フ



ためになる講話でした

ローラのひみつ」を演題として、庄内ヤクルト販売株式会社の竹内さんと高橋さんによる講演が行われました。腸内フローラが乱れる原因としては食べ過ぎや飲みすぎ、お薬や加齢など様々な原因があり、クイズを交えたわかりやすい腸内の解説と腸元気体操と呼ばれる体操を行いました。この日の参加者は58名で、健康意識が高まったことに加えて、日頃の生活習慣の見直すきっかけになった方もいるのではないのでしょうか。

三ノ俣でスキー大会

2月11日(木)、三ノ俣冬季レクリエーション施設において、スキー大会が行われました。毎年2月に開催を予定しており、第62回小中学校スキー大会と第52回町民スキー大会が同時開催されます。この日、約30名が参加し、それぞれ練習の成果を発揮し、大回転のタイムを競い合いました。結果については次の通りです。

第62回小中学校スキー大会

【結果】

● 小学校女子低学年

1位 高瀬小2 高橋 かなえ

2位 蔵岡小3 滝
3位 遊佐小3 佐藤 奈緒
花音 かのん

● 小学校女子高学年

1位 高瀬小6 高橋 ころも
2位 高瀬小6 菅原 雅

● 小学校男子低学年

1位 遊佐小3 山家 宏斗
2位 遊佐小1 柊津 新

● 小学校男子高学年

1位 高瀬小4 高橋 太陽
2位 蔵岡小4 佐藤 颯汰
3位 蔵岡小4 滝 理樹

● 第52回町民スキー大会

特別賞 齋藤 陽太

(幼稚園年長)

1位 佐藤 修一



みんな素晴らしい滑りでした

集落支援員だより/3月

移住者さんの笑顔のために

遊佐町に移住（特にIターン）してきた方にとって、住み慣れない町での生活は戸惑うことが多いと思いますが、少しでもお役に立てるように、集落支援員は移住者訪問も行っております。例年になく大雪で、長年住んでいる私たちでさえこの冬は苦戦したので、NPO法人いなか暮らし遊佐応援団発行の移住者向け情報誌を感染症対策に十分配慮して配布し、移住者さんの様子を伺いました。これからもこのような機会を作りたいと思います。

集落支援員 渋谷 一行、佐藤 正子

☎72-3981 FAX 28-8455 (集落支援員事務所：Aコープゆざ店2階)



「遊佐で遊ぶ通信」をお配りしました



こんにちは!

遊佐ブランド 推進協議会です

地域資源を活かし、元気で活力あるまちづくりのために地域ブランドの形成、特産品の開発・支援、雇用創出のための各種セミナー等に取り組んでおります。

あっという間に3月になりました。3月6日(土)、7日(日)にマックスバリュレジ前の催事スペースにて、遊佐町の食材を使った加工品や工芸品を販売する遊佐物産展を開催いたします。遊佐町の物が大集合するイベントは他にないため皆様のご来店をお待ちしております。また、今回、地域おこし協力隊中島さんによる特産加工品開発第1弾「耕作くんジェラート」(350円/個)を先行販売する予定です。

さらに、1,000円以上お買い上げごとに両日合計200個の空クジなしの抽選会を行います。何が当たるかお楽しみに!

詳しくは、遊佐ブランド推進協議会FB、HP、Instagramをご覧ください。



- 〇 遊佐ブランド推進協議会 / 遊佐町創業支援センター 遊佐町遊佐字広表6-1 (A コープゆざ店2階)
☎ / FAX 72-3966 E-mail: info@yuza-brand.jp
HP、FBページあります→「遊佐ブランド」で検索

遊佐町会計年度任用職員の募集について

- 募集職種 / 一般事務補助(ワクチン接種受付業務等)
- 雇用契約期間 / 4月1日から8月31日
- 勤務時間 / 5時間(12時～午後5時・火曜日～土曜日 週5日勤務)
- 月額支給額 / 95,290円
- 申込書 / 総務課総務係にお越しいただくか、町のホームページからダウンロードしてご利用ください。
- 申込方法 / 申込書に必要事項を記入のうえ、遊佐町役場総務課に提出してください。(郵送可)
- 募集受付期間 / 3月1日(月)～10日(水)
- 採用方法 / 書類選考・面接により採用となります。
- 採用人数 / 2名
- 〇 募集受付 / 総務課総務係 ☎72-5880

厚生労働省よりお知らせ ～生活保護を申請したい方へ～

生活保護の申請は国民の権利です。生活保護を必要とする可能性はどなたにもあるものですので、ためらわずにご相談ください。相談先は、お住まいの自治体の福祉担当までご連絡ください。

- 〇 健康福祉課福祉係 ☎72-5884

新任民生児童委員のお知らせ

以下の担当集落の民生児童委員が新任されましたのでお知らせします。

- 佐藤良雄さん(担当集落: 中藤崎)
- 池田和恵さん(担当集落: 上長橋・下小松・水上)

- 〇 健康福祉課福祉係 ☎72-5884

マイナポイント付与対象期間が延長されました

令和3年3月末までマイナンバーカードの申請が完了した方を対象として、マイナポイントの申込み、キャッシュレス決済サービスを利用すると上限5,000円分のポイント(付与率25%)がもらえる付与対象期間が、「令和3年3月末」から「令和3年9月末」に延長となりました。

マイナポイント事業の詳細については、以下のURLページをご覧ください。また、役場窓口では、オンライン申請や、マイナポイントの申し込みをサポートしています。マイナンバーカードは、身分証明書となるだけでなく、健康保険証として利用できるようになるなど、活用が広がってきています。この機会にぜひマイナンバーカードの申請をご検討ください。

《マイナポイント事業サイトURL: <https://mynumbercard.point.soumu.go.jp/>》

- 〇 マイナンバー総合フリーダイヤル: 0120-95-0178 (音声ガイダンスに従って「5番」を選択して下さい)
町民課町民係 ☎72-5885

広域情報コーナー

はんこたん



【鶴岡市】鶴岡雑物語

- 期間 / 3月1日(月)～4月4日(日)(会場により若干異なります)
- 場所 / 致道博物館、荘内神社、旧風間家住宅「丙申堂」、龍の湯「蔵ギャラリー・氷室」、湯野浜温泉各旅館ほか
- その他 / 致道博物館、荘内神社宝物殿、丙申堂、龍の湯蔵ギャラリー・氷室では入場後、希望する方へ先着順で姫様缶バッジを進呈します。
上記施設では、姫様缶バッジを付けた方を「お姫様」と呼びます。
- 〇 鶴岡市役所観光物産課 ☎0235-25-2111 内線569

【酒田市】酒田のおひなさまに会いに行こう 酒田雑街道

- 期間 / 3月1日(月)～4月3日(土)
- 場所 / 本間美術館、本間家旧本邸と別館、山王くらぶ、山居倉庫ほか
※詳細は酒田市ホームページをご確認ください
- 〇 (一社) 酒田観光物産協会 ☎24-2233、
酒田市交流観光課観光戦略係 ☎26-5759
酒田駅前観光案内所(ミライニ1階) ☎24-2454

【三川町】三川町文化交流館「アトクのおひなさま展示」

- 期間 / 3月2日(火)～4月4日(日)(月曜日休館)
- 時間 / 午前10時～午後4時
- 場所 / 三川町文化交流館「アトク先生の館」
- 入館料 / 無料
- 〇 三川町文化交流館「アトク先生の館」
☎0235-66-5040

確定申告の期限延長のお知らせ

国税庁所得税等の申告・納付期限が4月15日(木)まで延長されることになりました(当初期限は3月15日(月)まで)。

ただし、**町の「申告相談」日程は変更ありません**ので、ご注意ください。

● 町民課課税係 ☎72-5896

子ども予防接種週間 3月1日(月)～3月7日(日)

予防接種は、ワクチンで予防できる病気に対する抵抗力(免疫)をつけ、病気から子どもたちを救うため、また、他の人にうつさないためのものです。

保護者を始めとした地域住民の予防接種に対する関心を高め、接種率の向上を図るために「子ども予防接種週間」が設定されています。就学や入園を控えて、受け忘れの予防接種がありましたら、この機会に受けましょう。

● 町民課健康支援係 ☎72-4111

ゆげ健康マイレージ対象事業

献血にご協力ください



● 期日 / 3月14日(日)

● 時間 / 午前9時30分～11時30分 午後1時～3時30分

● 会場 / 遊佐ショッピングセンターエルバ

※受付でお申し出いただくと、骨髄バンクのドナー登録を行うことができます。

● 町民課健康支援係 ☎72-4111
骨髄バンクに関して

庄内保健所医業事担当 ☎0235-66-4738

臂曲地区岩石採取に関わる訴訟事件 附帯上告の提起について

秋田県にかほ市の採石業者は令和3年1月3日付で最高裁判所に上告の提起ならびに上告受理の申し立てを行いました。町はその上告に対し、控訴審判決の敗訴部分の取り消しを求めるため、令和3年2月9日付で附帯上告の提起を行いました。

● 企画課企画係 ☎72-4523

令和2年の火災・救急状況

火災・救急の概要

- ◆ 酒田地区広域行政組合管内(1市2町)で発生した火災の原因としては、「放火の疑い」が一番多く、次いで「ストーブ」「たばこ」「電気機器」からの出火でした。
- ◆ たき火やごみの焼却は原則禁止されています。ルールを守り、皆さんの財産や大切な自然を火災から守りましょう。また、放火を起こさせないために家の周りに不用意に可燃物を置かないことや、ごみは指定した時間に出すなど、地域ぐるみで放火されない環境づくりを行ってください。
- ◆ 遊佐町救急出動件数で減少した要因としては新型コロナウイルス感染症拡大により、外出することで罹患するリスクが大きくなることからの外出自粛、行動制限、また暖冬で降雪に起因する交通事故が減少したことなどが考えられます。

令和2年火災件数(前年比較)

[単位: 件]

区分	令和2年	令和元年	増減(△は減)
建物	2	3	△1
その他	1	2	△1
遊佐町	3	5	△2
酒田市	17	44	△27
庄内町	0	11	△11
管内合計	20	60	△40

● 町民課健康支援係

火災: 予防課予防指導係 ☎61-7113

救急: 消防署救急係 ☎26-9411

令和2年救急件数(前年比較)

[単位: 件]

区分	令和2年	令和元年	増減(△は減)
火災	3	6	△3
交通	29	41	△12
一般負傷	76	82	△6
自損行為・加害	4	10	△6
急病	335	437	△102
転院搬送	9	6	3
その他	11	14	△3
遊佐町	467	596	△129
酒田市	3,920	4,362	△442
庄内町	881	909	△28
管外	1	1	0
合計	5,269	5,868	△599

令和2年度 遊佐町体育活動優秀者表彰

令和2年度遊佐町体育活動優秀者の表彰式が2月13日(土)に生涯学習センターで行われ、40名が表彰されました。

指導章

【一般】・バスケットボール 佐藤 翼(遊佐)

栄光章

【一般】・陸上(駅伝) 菅原 翼(遊佐)

殊勲章

- 【高校生】・ボート 酒田東 金田瑞葵(遊佐)
・空手道 酒田南 藤原咲彩(西遊佐)
・バスケットボール 羽黒 高橋燦璃(遊佐)
・剣道 酒田光陵 高橋亨修(遊佐)、川俣敬輔(藤岡)、阿部 響(高瀬)
- 【小学生】・陸上 菅原一太(遊佐)
・ダンス 堀 璃桜(遊佐)
・空手 村上心優(遊佐)

努力章

【中学生】・陸上 高橋佑奈(高瀬)、阿部太惶(遊佐)

【小学生】・バスケットボール

《男子》遊佐バスケットボールクラブ

梅津翔真、高橋正弥、阿部 聖、小松龍季、渋谷俊哉、本間悠誠、梅津航貴、佐藤煌雅、菅原陽太、本多海成、後藤優太、阿部颯空、石垣宗介、金野陽太、金野蓮太

《女子》YUZA girls

菅原 桃、石垣海音、齋藤 凜、石垣恵、土門 蘭、小林友梨、高橋陽向、阿部香恋、池田 花、芦野美登、高橋芽生、佐藤 雅

お知らせ

YUZA INFORMATION

弁護士による住まいに関する無料法律相談

相談日／3月18日(木)午後1時30分～4時

相談場所／庄内総合支庁

申込方法／相談日の前日まで連絡ください。先着4名。

圏／県営住宅指定管理者西王不動産(庄内総合支庁内)

☎0235-6613210

たき火、野焼きを実施する際の注意点

例年火災が多くなる季節です。たき火や野焼きを行う際の注意点を再確認してください。

枯れ枝等ごみ収集へ出すことが出来るものは出し、たき火をしないようにする

たき火や野焼きをする際は、あらかじめ消防署へ『火災とまぎらわしい煙』の届出が必要ですよ

枯れ草がある等火災が起こりやすい場所では、たき火をしない

強風時及び乾燥時には、絶対にたき火や野焼き等をしていない

たき火や野焼き等をしている時は、水バケツ等を準備し、その場を離れず、最後は完全に消火すること

山形県立農林大学校「新規就農研修生」募集!!

これから農業を始めようとする方を対象にした研修生を募集します。

研修名／新規就農支援研修

研修期間／1年間(令和3年4月～4年3月)

募集人員／新規就農希望者50名

研修先／農業関係試験研究機関、先進農業経営者、農林大学校等

受講料／無料(但しテキスト代・傷害保険・宿泊費等の必要経費は自己負担)

圏／山形県立農林大学校 研修部

☎0233-2218794

E-mail: kenshu@ynodai.ac.jp

地域定住農業者育成コンソーシアム「食と農のビジネス塾」優秀者報告会

日時／3月5日(金)午後1時～2時30分

場所／山形大学農学部301講義室

内容／「食と農のビジネス塾」優秀者によるビジネス計画書の発表

その他／先着30名(事前申込必要)

圏／山形大学農学部内「地域定住農業者育成コンソーシアム」事務局

☎070-2011-5615

E-mail: youngfsp2016@gmail.com

地域定住農業者育成コンソーシアム 令和3年度「食と農のビジネス塾」受講生募集

期間／令和3年4月8日(木)～令和4年3月10日(木)

会場／山形大学農学部(鶴岡市)、酒田市、庄内町、三川町、遊佐町など

対象／食、農でビジネスを行う方、支援・協力しようとしている方(実施中も含む)

定員／先着40名

費用／庄内地域3万円、庄内地域外4万円(免除制度あり)

申し込み／3月18日(木)まで

圏／山形大学農学部内「地域定住農業者育成コンソーシアム」事務局

☎070-2011-5615

E-mail: youngfsp2016@gmail.com

「自生山菜」の放射性物質に注意してください

これから「自生山菜」の発生時期を迎えるにあたり、次の事項に留意してください。

「自生山菜」は、生育環境の違いにより放射性物質の濃度にはばらつきがあるため、出荷前に検査を徹底し、安全性を確認してから出荷してください。なお、出荷には、「インターネット等による通信販売」も含まれますので、注意してください。

特に「コシアブラ」は、過去に基準値を超える放射性物質が検出されていますので、自主検査を徹底し、安全性を確認してください。

圏／庄内総合支庁森林整備課

☎0235-6615534

令和3年度民間国際交流団体活動推進支援助成事業の募集について

(公財) 山形県国際交流協会では、地域の国際化に資する国際交流を行う民間の団体に対し助成を行います。希望される団体は、左記期限までに所定の様式にて申請ください。

事業対象期間	申請書類提出期限
令和3年4月1日～令和4年3月31日	令和3年3月16日
令和3年7月1日～令和4年3月31日	令和3年6月15日

・1団体あたりの申請は1事業とし、上限申請額は20万円

・一部対象事業は10万円

詳しくはホームページをご覧ください。なるか、当協会までお問い合わせください。

<https://www.airyamagata.org/>

圏／(公財)山形県国際交流協会

☎023-647-2560

協会けんぽの保険料率が変わります

協会けんぽ山形支部の健康保険料率は令和3年3月分(4月納付分)から10・05%から10・03%に、介護保険料率は1・79%から1・80%に改定させていただきます。

加入者の皆様の医療と健康を支えるため、このようなご負担につ

きましてご理解いただきますようお願いいたします。

▼ 全国健康保険協会山形支部
企画総務グループ
023-629-7226

弁護士によるB型肝炎 特別措置法無料相談会

集団予防接種によるB型肝炎患者とその家族を対象とした弁護士による無料相談会を行います。

▼ 日時／3月27日(土)午後1時30分～4時(3時受付終了)

▼ 場所／総合文化センター(酒田市中央公民館) 408・409

▼ 費用／無料

※事前お申込みが優先ですが、当日会場での申込みも可能です。個人情報は厳守いたします。

▼ 全国B型肝炎訴訟新潟事務所
025-223-1130

県立産業技術短期大学校 庄内校オープンキャンパス

▼ 日時／3月21日(日)午前10時～11時30分

▼ 場所／県立産業技術短期大学校庄内校

▼ 対象／高校生、保護者、一般の方
内容／学校説明会、各学科説明、施設見学等

▼ 費用／無料

▼ 園・圃／県立産業技術短期大学校庄内校 教務学生課
031-2300

土地を分割したい・境界がわからない
建物を新築・増築・取り壊した時など
お気軽にご相談ください。

090-5837-6399

山形県土地家屋調査士会会員

青山昇土地家屋調査士事務所

遊佐町藤崎字家ノ上156

ご葬儀個別事前相談&会場見学承ります

ご葬儀について、事前にご相談・会場見学をされる方が増えております。

ご葬儀式場やお斎会場、控室もご覧いただけます。

◆ご葬儀の準備、段取りについて、ご説明致します。

◆費用について気になる方へ、事前のお見積もりを無料で承ります。



セレモニーホール遊佐 遊佐町遊佐字川端6番地 問 0120-247633

あぽん西浜

3月14日(日)

ハッピーホワイトデー企画

入浴旅館の女性のお客様へ
チョコ菓子プレゼント!

数量
限定

※とりみ亭では
ケーキサービス!

※イラストは
イメージです。

●あぽん西浜営業時間●

6:00~21:00(受付最終20:30)

くろもりん押絵倶楽部
作品展示開催中!

心あたまる押絵作品の数々
どうぞお楽しみください!

展示期間 ~4/11日(日)まで

場 所 あぽん西浜展示室にて

★お客様感謝週間

3/25(金)~
3/31(水)

スタンプ2倍で
還元させていただきます!



※写真は
イメージです。

とりみ亭

トタベローネフェア開催!

★庄内浜鯛ラーメン
700円(税込)

2/1(月)~3/31(水)まで
大盛り無料!!

大人気!テイクアウト!
とりみ亭のお持ち帰りメニュー

★カツ丼 700円(税込)

★焼肉丼 700円(税込)

★焼きそば 550円(税込)

★その他(すべて税込)



●スタンプ2倍デーは、毎月第2日曜と26日 ●休館日は、3/8(月)・22(日) ※あぽんのスタンプカードは、とりみ亭でも利用できます。

鳥海温泉保養センター あぽん西浜 0234-77-3333

お食事処 とりみ亭 0234-77-3334

日	曜日	時間	事項
2	火		町民体育館一般開放日
4	木	19:30～	英会話講座（生涯学習センター）
13	土		遊佐町ハンガリー交流展 3月28日(日)まで
16	火		町民体育館一般開放日
20	土・祝		春分の日

町体休館日 3月8日(月)・22日(月)

トレーニングルーム相談日 3月4日(木)・9日(火)・17日(水) 18:30～19:30

※参加希望の方は、午後6時20分まで町民体育館2階事務室で受付を済ませてください。

※4日、9日は町民体育館、17日は農業者トレーニングセンターでの実施となります。

※都合により日程が変更となる場合があります。ご了承ください。

学びの広場

休館日のご案内

旧青山本邸 ☎75-3145

1日(月)・8日(月)・

15日(月)・22日(月)・29日(月)

町民体育館 ☎72-5454

8日(月)・22日(月)

総合福祉センター ☎72-4715

土日・祝日はお休みです。

※介護保険の事務所は営業しています。

あぼん西浜 ☎77-3333

8日(月)・22日(月)

高瀬 高瀬発「喫茶 美童里(みどり)」 高瀬まちづくりの会

高瀬まちづくり計画の一つ「子どもから年配者まで集える居場所づくり」が実現しました。今年1月より「喫茶 美童里」を月1でオープン。

初回は、ちょっとした映画館気分も味わいながら飲みものを飲んだり。子どもたちは、どうぶつ将棋や遊具で遊んだり。手作り感満載の「美童里」です。これからもみなさんと一緒にくつろげる場に行きたいと思います。もちろん三密に気をつけるのも忘れません。

次号は西遊佐地区からお知らせします。お楽しみに!!

まち協インフォメーション



憩いの時間を思い思いに

短歌

遊佐町短歌会

◆今月は短歌です

文芸遊佐

庭隅に揺らす風あり彼岸花逝きし友
らの数ほど咲きぬ 前田 伸一

魂のどつぷり濡れそうな雨の日
はひとり籠りて「悲愴」を弾きぬ 佐藤喜和子

誰も来ぬひび割の餅三つ焼き一つ供
へて黄粉を払ふ 石川 幸子

枯れ葉落ちわれ見つけたる鳥の巢は
吹雪の朝も枝先にあり 池田恵美子

待っていた今朝待望の銀世界師走の
雪に心おさまる 池田 久

初春の姉の点前の一服に父母を語る
幼のまに 富樫八重美

いつもなら雪の景色を愛でるも今
年の雪に老いは脅ゆる 菅原 功

ふいに見るカブスカウトの夫の写真
赤い糸など知るよしもなく 秋保 嘉子

そこまでと目に言ひながらすれちが
ふ猫は知つる集落の底 佐藤 幹夫

【投稿】

おおむかしすんでたひとも
このいけのふしぎなあおが
すきだったのかな

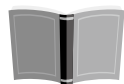
たかはしはな

※来月号の掲載は俳句となります。
ご投稿お待ちしております。



◎町立図書館 3月利用案内
 平日 午前9時30分～午後6時
 土日祝 午前9時30分～午後5時
 休館日 1日(月)・10日(水)～19日(金)

☎72-5300 FAX72-5301
<https://yuzamachi-yamagata.or.jp/>



3月の展示【佐藤政養 特集】

遊佐町合併65周年記念

『佐藤政養とその時代 勝海舟を支えたテクノクラート』

(増田恒男氏 著) の発行を記念して、

参考文献となった資料や関連本を紹介します。

【展示場所】 第3展示コーナー

(4月以降は遊佐町郷土資料コーナーに展示します)



3月10日(水)-19日(金)休館します

館内の照明設備工事のため、上記期間休館いたします。

ご不便をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

期間中も【返却ポスト】と【コインランドリー・ブランシュ内
 リサイクルコーナー】はご利用いただけます。

臨時休館に際し、3月2日より貸出冊数を10冊までに
 拡大します。休館前にぜひお越しください。

イベント

- ◆わくわくらんど (0～3歳向けおはなし会)
 【子どもセンターにて】3月5日(金)11時～
- ◆まほうのじゅうたん・おはなし会 (素語り)
 【町立図書館にて】3月20日(土)10時30分～
- ◆おはなしわーど (幼児～児童向け短編上映会)
 【町立図書館にて】3月27日(土)10時30分～

テーマ展示

【第2展示コーナー】本屋大賞受賞作・候補作特集

【第3展示コーナー】・【玄関ショーケース】佐藤政養特集

展示される本の内容は、webでも見ることができます

【遊佐町立図書館】検索 → 【本を探す】 → 【図書館おすすめ】
 のページへどうぞ♪

状況に応じて、開館時間や提供できるサービスやイベント内容が変更になる場合がございます
 随時公式サイト上でお知らせいたしますので、webもしくはお電話などでご確認くださいようお願いいたします

エコスマイル通信

| 広 報 | 版 |

【今月のテーマ】

ごみ出しのルール守っていますか？

最近、ごみ出しルールが守られていない人が
 増えているようです。今月は、もう一度ごみス
 テーションの利用ルールをおさらいしましょう！

1月の家庭ごみの収集量

(単位：t)

ごみの種類	2年度 (A)	元年度 (B)	増 減 (A-B)	2年度 累計
もやすごみ	226.09	246.75	△20.66	2,822.13
資源ごみ	13.92	14.37	△0.45	136.90
埋立ごみ	3.06	6.23	△3.17	55.70
ペットボトル	2.91	2.78	0.13	32.70

※ごみの量は、酒田地区広域行政組合に搬入している量です

①ごみは収集日の朝、8時までにだそう

前日夜に出すと、動物による散乱や異臭、持ち去
 り等の無用なトラブルの原因となりますのでご遠慮
 ください。

②一度に出せる量は袋2つまで

ごみステーションに収まりきらないゴミ袋を出さ
 ないため、各家庭2袋の制限を設けています。

③別集落のステーションは原則使用禁止！

ごみステーションは集落の住人が使う前提で整備
 しているため、集落以外の人を使うと収まりきらな
 くなる可能性があります。

④袋への記名をお願いします

自分の出したごみには、責任を持って「名前」を
 書きましょう。

⑤事業ごみは出すことができません

事業活動によって発生した事業ごみは、処理施設
 に自己搬入するか、運搬許可業者に
 依頼しましょう。

⑥ルール違反の紙が貼られたごみは、
 出した人が責任を持って持ち帰り、
 再分別しましょう。

● 問 / 地域生活課環境係 ☎72-5881



こころの相談窓口

～ひとりで悩まずご相談ください～

- 健康福祉課健康支援係 ☎72-4111 (平日8:30～17:15)
- 庄内保健所地域保健福祉課 ☎0235-66-4931 (平日8:30～17:15)
- 山形いのちの電話 ☎023-646-4343 (13:00～22:00年中無休)

くらしの情報

新型コロナウイルスに負けない

心と体の免疫力アップ術

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、生活様式の変化を余儀なくされる毎日。こんな時だからこそ、生活にちょっとした工夫や努力をプラスして、心と体の免疫力を高めましょう。特に大事なのが「気分転換(心のリフレッシュ)」「食事(栄養)」「十分な睡眠」です。

○心の健康について

一生懸命感染予防をして生活していると知らないうちに緊張が続き、イライラや不安が高まります。このような症状はありませんか。

- ・体調面↓疲れが取れない、眠れない、頭痛、めまい
- ・心理面↓不安、心配、イライラ、落ち込む、意欲が出ない

この症状が2～3週間続いたとき

きは一人で抱え込まず、家族や友人または下記のこころの相談窓口等に気軽に相談しましょう。また、多くの情報に触れることで不安が高まることもあります。国や町で紹介しているものなど情報源が明らかな情報と知識を「適度な量」で得るようにしましょう。

○フレイル予防と免疫力を高める食事と運動のポイント

感染予防のため外出を控えていると、心身の活力が低下し、特に高齢者は「フレイル状態」になる可能性が心配されます。フレイルとは、加齢により体や心の働き、社会的つながりが弱くなった状態を指します。外出する機会が減少する今こそ、食事と適度な運動で免疫力を高めていきましょう。

- ・少量でも一日三食しっかり食べる
- ・たんぱく質を摂る。(パンにハムやチーズをのせる、肉や魚の缶詰や冷凍食品を常備しておく等)
- ・人混みを避けながら適度な運動を心がける。
- ・一日一回は笑う。(鏡を見て笑ってみる)

3月は自殺対策強化月間です。

【こころの相談窓口】

- 遊佐町健康福祉課健康支援係 ☎72-4111 (8時30分～17時15分)
- 庄内保健所地域保健福祉課 ☎0235-66-4931 (8時30分～17時15分)
- 山形県精神保健福祉センター ☎0570-064556 (9時～22時)
- こころの健康相談ダイヤル ☎023-631-7060 (9時～22時)
- 心の健康相談ダイヤル ☎023-631-7060 (9時～22時)

●☎健康福祉課健康支援係 ☎72-4111

3月の各種相談

- 行政相談【吹浦まちづくりセンター一階談話室 午後1時～3時】
17(水) 相談員／菅原 三康・佐藤 正子
☎／総務課総務係 ☎72-3311

健康カレンダー

日にち	受付	事業名	対象
3/10(水)	9:30～9:45	1歳児歯科健診	令和2年1月～3月生まれの方
3/16(火)	13:00～13:15	1歳6か月児健診	令和元年8月～9月生まれの方
3/18(木)	9:15～9:30	9～10か月児育児相談	令和2年5月～6月生まれの方
4/13(火)	9:30～9:45	2歳児歯科健診	平成31年1月～平成31年3月生まれの方

※母子健康手帳の交付について

- ・母子健康手帳は妊娠11週までに交付を受けましょう。
- ・母子健康手帳の交付(妊娠届)は、毎週月曜日13時30分～15時に行います。
- ・月曜日に都合がつかない方は、事前にお電話をください。
- ・印鑑、マイナンバーがわかるもの(マイナンバーカードまたは通知カード)、運転免許証をお持ちください。

※幼児の健診においでの際は歯みがきをすませ、歯ブラシをご持参ください。

●☎健康福祉課健康支援係(防災センター内) ☎72-4111



むし歯

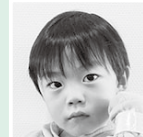


えらいね!
すごいね!

2月5日の3歳児健診でむし歯がなかったお子さんをご紹介します。



伊原 彩乃ちゃん
(上藤崎二)



伊澤 奏汰くん
(松山)



後藤 希彩ちゃん
(宿町三)



荒生 絃巴ちゃん
(服部興野)



佐藤 水怜ちゃん
(中山)



佐藤 莉愛ちゃん
(杉沢南)



小野寺瑞葉ちゃん
(境田)



渡部 心ちゃん
(野沢下)



東海林結菜ちゃん
(下野沢)



鈴木 愛梨ちゃん
(下藤崎一)



眞嶋菜々子ちゃん
(西谷地)

遊佐町の人口

計／13,380(−16)

男／6,408(−9)

女／6,972(−7)

世帯数／4,967(−2)

※1月末現在()内は前月比

お誕生おめでとう

1.2 畠中 香里ちゃん(浩哉・英里) 宿町四

1.19 齋藤 汰地くん(雅章・佳恵) 上吉出

1.23 三浦 絢芽ちゃん(利光・香澄) 田中

ご結婚おめでとう

1.16 菅原 誠輝♡由加里 (北目)

ご冥福をお祈りします

1.2 畑 中 フク子(92) 谷地上

1.3 丸 藤 善 子(85) 旭ヶ丘

1.3 辻 純 子(76) 西 浜

1.5 石 垣 ふみ子(92) 下藤崎一

1.8 石 垣 勝 春(68) 服 部

1.9 増 坂 侑 子(92) 漆曾根

1.11 本 間 米 美(100) 宿町五

1.15 伊 藤 新 子(88) 杉沢南

1.18 小野寺 一 恵(62) 杉沢南

1.19 菅 原 や へ(95) 鹿野沢

1.20 後 藤 範(104) 富 岡

1.21 土 門 ゆり子(93) 大 井

1.28 渋谷 慶 子(91) 服 部

1.28 伊 藤 サツエ(85) 上小松

1.28 畠 中 祥 裕(72) 宿町二

1.29 高 橋 繁 太(82) 滝ノ浦

1.29 佐 藤 紀 之(47) 下当上

1.30 栄 田 廣 子(80) 宿町四

1月1日～1月31日まで分

※ご家族等から広報掲載の承諾をいただいた方のみ掲載しています

子育てカレンダー



3月

保育園 問・申込先

◎遊佐保育園 ☎72-2248

◎吹浦保育園 ☎77-2031

◎子育て支援センター(子どもセンター内)

◎藤崎保育園 ☎76-2008

◎子どもセンター ☎72-5858

☎72-2809

育児相談(電話・面接) 毎週月曜日～金曜日 9:00～17:00

子どもセンター 開館時間 9:00～11:30 13:30～15:30

※12/29～1/3の年末年始休館を除く全日

未就学児、小学生のお子さんとその家族の皆さんであればどなたでもご利用できます。

未就学児のお子さんは、必ず保護者の付き添いのもと危険のないように遊ばせて下さるようお願い致します。

わくわくめーる 各事業の詳細は支援センター発行の「わくわくめーる」でお知らせしています。Aコープ吹浦、ツルハ、セイムス、エルパ、図書館などに置いてあります。

※各事業は今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては中止となる場合もあります。子どもセンターにお問い合わせください。

あそびの広場つくってみよう

期間	事業	時間	場所	内容	申込締切
4(木)～10(水)	フォトフレーム制作キット配布	9:00～11:30	子どもセンター	お子さんの1年間の成長の姿を飾るフォトフレームを制作キットにして配布します。お家で作って楽しんで下さいね。	申し込み不要

のびのび広場

日 曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
5 金	のびのび広場	10:00～11:00	子どもセンター 幼児室	2歳児以上の身体測定ができます。1年間の測定カードを準備しております。	なし

0・1広場

日 曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
19 金	0・1広場	9:30～11:30	子どもセンター 集会室	身体測定、離乳食相談もできます。母子手帳とフェイスタオルをお持ちください。また、助産師さんによる母乳、ミルク相談も行っています。個別のおっぱいケアをご希望の方は事前に予約が必要となります。(2名様まで)	おっぱいケアのみ 要予約 申込：健康支援係 ☎72-4111

◎育児サークルすくすくクラブでは、令和3年度4月からのメンバーを募集しております。興味のある方は3月26日(金)までにお申し込みください。

わくわくらんどは3月5日(金)の11時頃から始まります。何をするかはお楽しみに♪

※感染症拡大予防対策のため、三密とソーシャルディスタンスに留意して活動を行います。ご協力をお願い致します。

※各事業の内容は毎月の広報ゆざで随時お知らせしますが、日程が変更になる場合もありますので、ご了承下さい。

※町内各保育園の支援スペースも開放しております。遊びに行く際は、各保育園にお問い合わせください。

(今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては変更となる場合があります。)



おえかき だいすき!

杉の子幼稚園 上吉出
よう たろう
小松 陽太郎くん
(6歳)

父：修さん 母：愛未さん

掲載した絵は役場正面入口
ロビーに展示しています。

がっこうでひこうきつくるぞ



\わが家の/
めんご

「いっぱい笑って
たくさん食べて
大きく育ってね!」

谷地下

鈴木 ^{やまと}大翔くん(4歳)
^{みなと}湊翔くん(2歳)

父：巴淳さん 母：香さん

でこの星

Vol.3

山形県のおでこに位置する遊佐町。町には老若男女問わず
きらっと光る町民の姿があります。このコーナーでは
そんな星のような明るさをもった方々を紹介していきます。

「今日の1日を大切に」



(左から)
MATSUMOTO Yukinori Kaori Takahiro
松本 千慶くん・香さん・貴寛さん (駅前一区)

東京での暮らしを経て、3年前遊佐町に移住した松本家。貴寛さんは遊佐町のご出身で、高校卒業を機に上京してからは、年に何度か家族で遊佐町に遊びに来ていました。

貴寛さんは職場が秋田市内だった間も遊佐町から片道2時間かけて毎日通勤する程、家族想いのお父さんです。休日は香さんの畑仕事の手伝いをしたり、家族でお出かけしたり楽しく過ごしています。「好きなことに全力で取り組みたい。」ともお話しされていました。

香さんは東京のご出身です。「遊佐町は方言が温かくて、優しい人が多い。町のことを大切に想っている人が多いですね!」と町の印象を笑顔で話していました。移住してから、1年間の研修後、新規就農し「Decofarm」として「庄内柿」と「いちじく」の栽培をしています。やまがた農業女子ネットワークあぐっとのメンバーとして、昨年12月に山形大学農学部で農業のやりがいや生産現場の日常についてご講演もされました。

千慶くんも学校では生徒会副会長を務め、より良い学校づくりに励んでいるようです。

“遊佐を愛する気持ち”は地元民に負けず劣らず、明るいエネルギーで家族でした。

雑感

今年度の締めくくりの時期となりました。職業柄、子どもの成長や頑張りを喜び合う3月は、嬉しさとともに別れの寂しさを感じる季節となります。残念ながら大人になると、ほめられる機会が減ってしまいます。今年度の頑張りの良いところを自分で認めながら、新年度に向けて心の栄養を蓄えていきましょう。

広報担当 (美)

2日の節分は124年ぶり

2月2日(火)、各保育園、幼稚園等にて豆まきが行われました。写真は藤崎保育園での豆まきの様子で、「鬼は外、福は内」と元気よく唱えながら豆をまき、悪いことをする鬼を退治し、無病息災を願いました。



表紙
の
写真